

Histoire des plantes ノ圖ヲ寫シタノデアアルコトガ判ツタ、此行爲ナドハ不徳義ト謂フベキモノデ Pflanzenreich
ノ如キ世界的大著ニ斯ルコトガアルノハ ENGLER 教授ノ名譽、獨逸ノ名譽ニモ關スルコトト考ヘル、斯ンナ
コトガ頻出スルカラ Pflanzenreich ハ餘リ信用ガ置ケナイト謂フノデアアル

○植學一口話

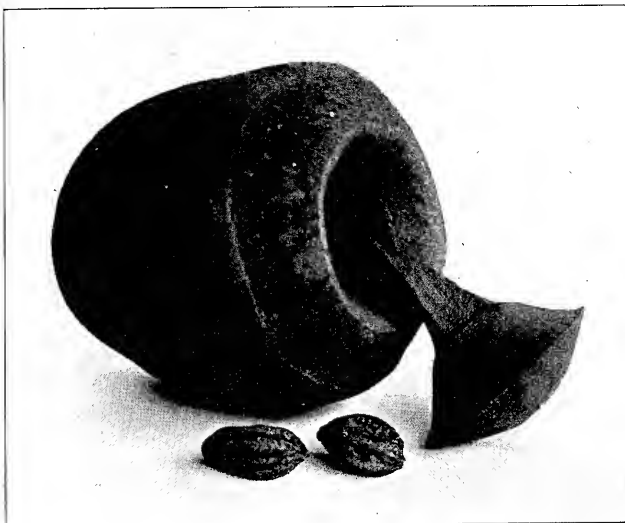
理學士 石 川 光 春



本文ノ執筆者石川ヘハのしもヘジ君ノ肖像
(石川君ノ親友桶生ノ一筆漫畫)
(同君ノ著ハセルモノニ「ヘハのしもヘジ」ト題セル一名著アリ
定價壹圓五十錢 東京市神田區表神保町十番地至文社發行)

窠等亦然リ花粉ヤ胞子ニ發芽孔ノ一口ナノガ有ルガ其ノ邊ハ一口ニ言ツテ除ケル事ハ出來ナイ、醃テ鐵砲瓜ノ

牧野先生我々ニ本誌ヘ植學一口話ヲ書ケト命ゼラレタガ之ニハ我々不些當惑シテ了ツタ、自分ノ道ノ事ナラコ
レデモ何トカ漕ギモ附ケ様ガ一口話トハ頗ル難題、日
夜無イ智恵ヲ絞リニ絞レド一向名案ガ罷出不申、尤モ
一口話ニ因ンデ一口葺ノ事デモ書ケバ以テ御免ヲ願ヒ
得可キデアロウガ既ニ川村氏ノ記事ガ有ルノデ再ビス
ルノハ憚ガアリ、サリトテ一口茄子杯モクダラナイシ
之ガ動物ナラ鴨ノ嘴ヤ針土龍ノ事デモ書ケバ好適ダガ
此處ハ畑ノ違フ植物ノ世界トアツテ全ク困リマシタ、
扱テ熟々植物ノ器官ヲ見テ遣ルニ一口ナノハ先ヅ胚珠
即チ卵子ノ通性デ有リ我々寡聞未ダ二口或ハ三口ノ卵
子ヲ見タ事ガ無イ、藏卵器モ同様一口デ有リ藏精器ヤ
生卵器モ亦一口ナノガ多イ、被子器、胞子囊、囊果、生殖



(縮小)

Lecythis Ollaria L. (さがりばな科) ノ果實さるのつぼ
南米ブラジル産、水野龍君携帶曾テ東京帝室博物館ニ獻納セシ者



くまがへさうノ花 (正面)
(*Cypripedium japonicum* THUNB.)

圖ヲ見ルト一口ヲ後ニシテ種子ヲ吹出スシ *Lecythis Ollaria* L. ノ果實即チ Monkey's Kettle モ一口以テ野猿ノ手ニ嵌リ込シテ彼ヲ往生サセル能ガアルノデ名ヲ得テ居ル、又北米ノ *Jeffersonia diphylla* Pers. ノ蒴果モ熟スルト上ノ方ニ横向ニ大キク一口開イテ唇ヲ翻スアタリハ此處ニ列記スル直打ガアリ (同屬滿洲産ノいとまきぐさハ其邊ノ消息如何アラシカ識者ニお伺ヒ仕度イ) 菱ノ堅イ果皮モ頂上ニ一口ヲ有シ此處ガ發芽口ニナル、其他無花果ノ花序モ一口ト云ヘヤウシ、たぬきも、みゝかきぐさ、サラセニヤ、うつぼかづら、あけびかづら (日本ノあ

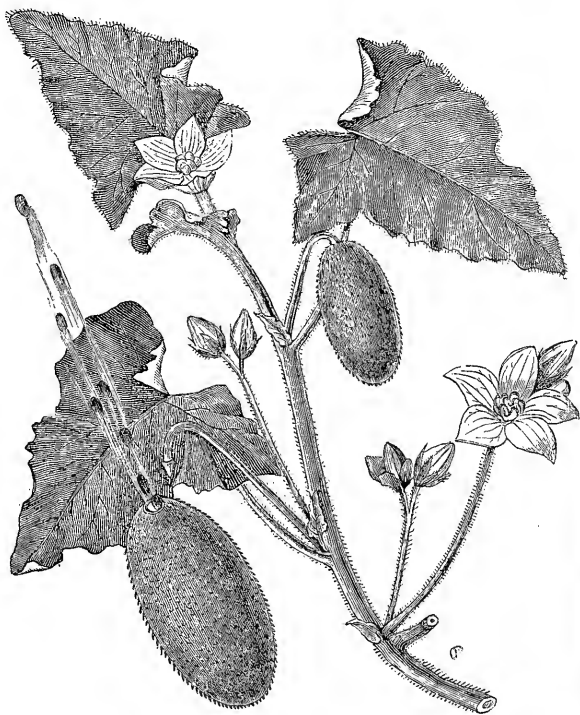


Jeffersonia diphylla Pers.

- (1) 花式 (2) 雄蕊 (3) 同、藥胞反轉ス (4) 同、横截、藥四胞
(5) 雌蕊背面 (6) 同、内面ナル胎座方面 (7) 同、横截、四列卵
ヲ見ル (8) 卵子 (9) 生長セントスル種子、假種被ヲ見ル (10)
成熟シテ開裂セル蓇葖 (11) 同、種子ヲ去リ後面ノ胎座ヲ示ス
(12) 種子、假種皮アリ (13) 同、胚乳ノ基部ニ細微ノ胚ヲ見ル
(ASA GRAY.)

けびトハ別)ノ囊狀葉ノ面ニモ自ラ一種ノ一口連中、彼ノカルセオラリヤ、シブリペヂウムノ牌瓣、あせ次、
どうだん、ムスカリノ花冠ノ如キ一瞥之モ一口ノ仲間ニ入レテ可然、たんばほゝづきノ果實ノ如キ穿ジクラレ
テ始メテ一口ノ列ニ伍シ一口吸ハレテ少女ノ舌頭ニ踊リ佳イ氣持デ滿腔ノ瓦斯ヲ吐露シ以テ太平ノ樂ヲ奏デル

(縮小)

てっほううり (*Ecbalium elaterium* A. Rich.)

中部及び東部地中海地方ノ原産

(A. KERNER.)

扱テ書續クル程ニ何時話ガ落チルトモ
 覺エネド此ノ邊ニテ此儘落着ト致度イ
 ガ落無クシテ一口話トハ看板ニ僞アリ
 落無クシテ落着トハ言ハサジトお叱モ
 有ランガ、まづも、むじなも、たぬき
 もノ連中ハ水中ニ浮ンデ無根ノ看板ヲ
 掛ケ然モ決シテ無根ノ事實デハ無イ例
 モアレバ

○あかそノ花軸ノ特異 性ニ就テ述ブ

富山縣富山神
 通中學校在學 堀 信二

本誌五ノ八號ニアッタ久内清孝氏ノ
 「花軸ノ特異性」ニ就イテ少シオ知ラセ
 シタイ標本ヲ發見シマシタ、本年八月
 二十九日越中五個山(平家ノ末孫ガ住ンデ居ルトイフ有名ナ處)ニ採集旅行ニ行ツタ時庄川ノ畔デ得タあかそ
 (Boehmeria tricuspidis MAKINO.)ノ標本デス、久内氏ノデハ花軸ノ先端ニ葉ダケガ發生シタノデスガ此ノ標本
 ハ其ノ上更ニソノ葉腋ニ數條ノ小花軸ヲ發生シタモノデス、ソノ狀ハ普通ノ花軸ト少シモ相異ナク立派ナ花モ

あかそノ花軸ノ特異性ニ就テ述ブ